



金井高校だより

平成 28 年度 9 月号

神奈川県立金井高等学校

045 (852) 4721 (代)

平成 28 年 8 月 29 日 (月)



校長 富樫由里子

長い夏休み。授業がある期間にはなかなかできないことにとことん取り組んでほしいと1学期の終業式に話しましたが、皆さんは今年の夏休みをどのように過ごせたでしょうか。夏休み期間中、多くの部が学校を出て合宿を行い、技術やチームワークの向上を目指しました。各種大会やコンクールでの活躍もありました。また、「かなキャン」の愛称で呼ばれる有志メンバーは、近隣の千秀小学校で行われた「千秀まつり」や地域の防災訓練にボランティアとして、また学校説明会では生徒会役員や放送委員会有志とともにスタッフとして活躍してくれました。学校とは違う場所で自分の「とことん」を極めた人もいることでしょう。

さて、この夏はリオオリンピックに出場した選手たちをテレビの前で応援した人も多かったのではないのでしょうか。高校生選手も大活躍を見せ、その度胸に感心するとともに、日頃の練習の厳しさを想像しました。大舞台のその一瞬、選手はただただ自分を信じるしかなく非常に孤独ですが、仲間やスタッフ、家族や応援者など多くの人たちの支えや思いを胸に恐怖を克服し、足を前に踏み出すのでしょうか。チーム競技であっても、仲間は苦楽をともにするよき理解者であると同時にメンバーの座を争うライバルでもあり、どれほどの葛藤が選手にあったことかと思えます。また、個人競技においては対戦相手の存在の大きさを強く意識しました。例えば卓球やテニスなどの競技における長いラリー。選手は己の精一杯の技術と経験をつぎ込んで戦いながら、相手と深く理解しあうことを要求される。あの長いラリーはお互いの可能性を開花させるために不可欠な、大切なコミュニケーションでもあると感じました。

今日から2学期です。9月は文化祭、そして2年生は修学旅行と大きな行事が続きます。文化祭では、文化部は日頃の活動の成果を思う存分発揮し、クラスは培ってきた仲間のきずなをさらに深める機会です。自分たちが楽しむとともに、来校してくださる方々に楽しんでいただけるよう、工夫と協力を期待したいと思います。また、修学旅行はキャリア教育の一環として位置づけ、さまざまな体験学習を予定しています。風土、文化が神奈川とは大きく異なる沖縄の地で、2年生が新たな気付きや発見に出会うことを願います。そして3年生はいよいよそれぞれの希望進路の実現に向け、チャレンジする 때가来ました。目標を高く持ち続けて努力を継続してください。夏休みの経験を自信に、2学期が生徒の皆さんの成長と飛躍の時になることを願っています。



今年も「かなキャン」が学校説明会で活躍

今年もPTAによる校内美化活動

開校 42 年目を迎え、校舎の傷み等が目立っているため、一昨年度から夏休みの時期に P T A の方々が壁の補修を継続的に行ってくださいました。

今年は、8月6日と20日の作業で南棟1階廊下の壁を清掃・塗装していただきました。



2年連続東関東大会出場の快挙

吹奏楽部

横浜支部大会を1位で通過した吹奏楽部は、8月6日(土)、第65回神奈川県吹奏楽コンクール(高校B編成)で「吹奏楽のための詩曲『アトモスフィア』」を演奏し、金賞を受賞、第22回東関東吹奏楽コンクールへの出場権を獲得しました。2年連続の快挙です。東関東大会は9月10日(土)、栃木県総合文化センターで行われます。

欠席等の電話連絡は各学年へお願いします

1 学年 045-852-4716

2 学年 045-852-4718

3 学年 045-852-4719

